## 電子音積層回転灯

キュービックワ7－。

## 取扱説明書

TYPE：KJT

このたびは，パーライトキュービックチ7－をお買い上げいただきましてありが とうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ，正しく お使いください。また，本書は大切に保管してください。保守•点検や補修 などをするときは，必ず本書を読み直してください。なお，ご不明な点は最終ページに記載しています技術相談窓口へお問い合わせください。

## 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害，財産への損害を未然に防ぐため，必ず お守りいただくことを，次のように説明しています。
■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を，次の表示で区分し説明しております。

| ¢ 警告 | この表示の欄は「死亡または重傷なとを負う可能性が想 される」内容です。 |
| :---: | :---: |
| ¢ 注意 | この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが |

1．安全のため必ずお守りいただきたいこと

## 警告

－製品の分解•改造をしないでください。火災などの恐れがあります。製品の修理•点検は本書に記載の営業所，または技術相談窓口へお問い合 わせください。
－配線は間違いのないよう注意してください。内部回路の焼損や火災の原因となる恐れがあります。
－電源は，必ず電圧許容範囲内で使用してください。火災や故障の原因になります。
－工事を伴う設置は必ず専門業者へ依頼してください。感電，火災，落下などの原因となる恐れがあります。

## 注意

電源回路及び本体内部回路保護のため，必ず外部ヒューズを接続ください。
－配線•製品の取付けは必ず電源を切っておこなってください。 ショートにより回路が故障する恐れがあります。
－仕様をこえるような振動のある場所では使用しないください。製品の落下によるけがや，製品破損の恐れがあります。
－電球は「11．仕様」及び製品の銘板に表示されている電球以外は使用し ないでください。製品故障や電源焼損の原因となります。
－グローブは，必ず取り付けた状態で使用してください。反射鏡の回転に よる負傷や電球の熱による火傷などの恐れがあります。

警告及び注意事項に反したお取扱い，分解•改造や天災によって生じ た故障についての保証はできません。また，本書に記載した内容以外で の使用は避けてください。
お願い この表示の欄は「製品を使用するにあたっ項を表示している」内容です。

お知らせ この表示の欄は「製品を使用するにあたって，お知らせが ある事項を表示している」内容です。

## お願い

強い電波や誘導ノイズのない環境で使用してください。スピーカからノイズが出る恐れがあります。
腐食性ガスのない環境で使用してください。故障の原因になります。
静電破壊防止のため，体に帯電している静電気を放電させてから，
作業をおこなってください。他のアースされている金属部分を素手で触れる と，静電気を放電させることができます。
－各部品の取付けは，推奨トルク値にておこなってください。
グローブを外したままや割れたままで放置しないでください。内部に水や埃が入ると故障の原因となります。
ヘッドカバーや取付けねじなど，作業をおこなう際に取り外す部品は，なくさ いないように注意してください。
－本製品を安全重視の保安目的で使用される場合には，必ず日常点検を実施し，万一の不具合－故障発生時に対応できるシステム設計をおこなってください。

## 2．型式表示



3．各部の名称


## 4．取付方法

－取付部分へ取付穴の加工をおこなってください。（取付面寸法図参照） －付属のナット類を使用して固定してください。
【取付面寸法図】（mm）


## 警告

- 製品の取付けは，必ず電源を切っておこなってください。感電の恐れがあります。
- 工事を伴う設置は，必す専門業者へ依頼してください。感電，火災，落下などの

恐れがあります。
－電源線•信号線の被覆切断部分に雨•水などがあたるような珸境で使用いただく場合は必ず被覆切断部分を防水処理してください。浸水すると故障や感電の恐れがあります。

## $\triangle$ 注意

- 取付面は，製品の重さに耐えることができる十分な強度を碓保してください。
- 製品取付けの際は，推览トルクにて取付けてください。製品落下によるけがや，部品破損の恐れがあります。


## お願い

- 高所へ設置する場合は，補修のしやすい足場のある場所を選んでくだきい。
- 横及び逆さ方向の取付けはしないでください。
- 配線時に電源線及び信号線を引っ張つた以，本体内部に押し込んだししないでください。
- 電源に接続した状態のまま使用する場合は，安全のため本体近くに容易に電源を切る
- 振動の発生する場所では，製品落下を防ぐ為，取付ナットの締め付けの定期点模や，

ねじロッックなどの鍌布をおこなってください。
お知らせ
－取付面の材質•厚さや製品の再生音量により，取付面が共振し，振動音（ビビリ音）を発生する場合があります。
－振動が激しい場所で使用すると，電球寿命が短くなります。

## 5．配線方法

信号線の外部接点には，リレー・スイッチなどの無電圧接点回路，または オープンコレクタ回路（NPN型）を使用してください。回路•接点容量は，下表を参照してください。

| 3 | 回転灯信号リード線区分 |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  | 型 | リード線色 |  |  |
|  |  | （1） | （2） | （3） |
| 2 | 1段式 | 赤R | － | － |
|  | 2段式 | 橙0 | 赤R | － |
|  | 3段式 | 緑G | 橙0 | 赤R |
| 1 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  | 電源線（黒） |  |  |
| 共通線（茶） |  |  |  |  |
| 信号線 CH 1 （空） |  |  |  |  |
| 信号線 CH2（黄） |  |  |  |  |
| 信号線 CH3（桃） |  |  |  |  |
| 信号線 CH 4 （若草） |  |  |  |  |
| 信号線 CH5（紫） |  |  |  |  |
| 信号線 CH6（灰） |  |  |  |  |
| 信号線 CH 7 （白） |  |  |  |  |
| 信号線 CH8（青） |  |  |  |  |
| 回転灯1段（緑） |  |  |  |  |
| 回転灯 2 段（橙） |  |  |  |  |
| 回転灯3段（赤） |  |  |  |  |
| のように配線してください。外部接点 |  |  |  |  |


| 無電圧接点回路 |  |  |
| :---: | :---: | :---: |
|  |  | 信号線 <br> 共通線 |
| オープンコレクタ回路（NPN型） |  |  |
| 外部撞 <br> ※KJT－ | －$\square 02$ は電源電圧 | T <br> 信号線 <br> 共通線 |
| 表2．突入電流・ヒューズ |  |  |
| 型式 | 突入電流 | ヒューズ |
| KJT－प02 | 最大 $54.8 \mathrm{~A} / 1 \mathrm{~ms}$ | 250V 5A |
|  | 最大 $2.7 \mathrm{~A} / 100 \mathrm{~ms}$ | 250V 0．5A |
| KJT－${ }^{\text {20 }}$ 20 | 最大 $1.4 \mathrm{~A} / 100 \mathrm{~ms}$ | 250 V 0.2 A |

## 表3．信号線接点容量

| 電流容量 | 10 mA 以上 |
| :---: | :---: |
| 耐電圧 | DC27V以上 |
| もれ電流 | 0.1 mA 以下 |
| ON電圧 $(\mathrm{Vsat})$ | 1 V 以下 |

## 信号線に電圧を印加しないでください製品を破壊する恐れがあります

 のように配線してください。 外部接点
## KJT－310／KJT－320型の場合，全段の回転灯 を作動させた状態で使用すると製品の寿命 が短くなる可能性があります。

## －警告

- 配線は必ず電源を切っておこなってください。感電の恐れがあります。
- 配線は間違いのないよう注意してください。内部回路が焼損し，火災の原因になります。


## $\triangle$ 注意

－電源回路及び本体内部回路保護のため，必ず外部ヒューズを接続してください。

## お願い

- 電源を入れる前に，配線が正しくおこなわれていることを碓認してください。
- ノイズ対策のため，各配線はできるだけ短くし，シールド線を使用することをすすすすめしま す。また，高電圧線に沿わせた以，誘導ノイズを受けやすい場所に配線すると，ノイズの影響受け，誤動作する恐れがあります。
－電源線にリルー・スイッチなどの無電圧接点を使用する場合は，突入電流を考慮したも のを選定してください。容量が不足すると，接点の溶着•誤動作の原因となります。
－複数台を制御する場合は，それぞれ接点を独立させてください。


## 6．設定方法


－音色グループA～G（ビット入力）
入カモードがビット入カに設定されます。ビット入力にて，各音色グループに対応したCHの音色が再生します。動作は「7－1． ビット入カ」を参照してください。
－音色グループH（バイナリス力）
入力モードがバイナリ入力に設定されます。バイナリ入力ではCH1～CH6
の信号線を使用し，32音から音色を選択できます。再生する音色No．は
バイナリスカコード表を参照してください。動作は「7－2．バイナリ入力」を参照してください。

## 6－1－2テスト再生（選択スイッチ4）

通電時にONにすると，選択されている音色グループのCH1を再生します。動作確認や音量調整時に使用してください。

## お願い

- 選択スイッチは，ピンセットなどの工具を用いて，操作してください。
- 選択スイッチは，過大な力で操作しないでください。選択スイッチが折れる恐れがあります。 －テスト再生はCHと共通の信号線を短絡せずに使用してください。短絡されている間は テスト再生されません。


## －音色タイプA（型式：KJT－$\square \mathrm{A}$ ）

音色グループ

| 信号線 |  |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| CH 1（空） | エリーゼのために | メリーさんの羊 | アマリリス | 大きな古時計 |
| CH 2（黄） | 乙女の新り | 草競馬 | モーツアルト40番 | アヴェ・マリア |
| CH 3（桃） | メヌエット | かっこう | 静かな湖畔 | デイドリーム・ビリーバー |
| CH4（若草） | アニーローリー | 村のかじや | 山の音楽家 | ロンドン橋 |
| CH 5（紫） | ロンドン橋 | アビニヨンの橋の上で | 禁じられた遊び | カンカン |
| CH 6（灰） | ホルディリディア | デイドリーム・ビリーバー | カチューシャ | パララ |
| CH 7 7 （白） | ピンポン | ピンポン | ピンポン | ピロロン |
| CH 8（青） | ピピピ… | ピピピ… | ピピピ… | ピピピン |
| グルーブ |  |  |  |  |
| CH 1（空） | 禁じられた遊び | メリーさんの羊 | ブーブー |  |
| CH 2（黄） | 草競馬 | モーツアルト40番 | プルル |  |
| CH 3（桃） | メヌエット | ホルディリディア | カンカン | バイナリ入カ |
| CH4（若草） | アヴェ・マリア | デイドリーム・ビリーパー | パララ | CH1～CH6を使用 |
| CH 5（紫） | プルル＋カンカン | ピーポピーポ | ピーポピーポ | 音色1～32を |
| CH 6（灰） | 列車通過音 | ピポパポピポパン | ピポパポピポパン | 選択できます |
| CH 7（白） | ピロロン | ピロロン | ピロロン |  |
| CH 8（青） | ピロロン | ピピピン | ピピピン |  |

音色一覧－音色No．

| 01 | ブーブー | 09 | プルル＋カンカン | 17 | ロンドン橋 | 25 | アマリリス |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 02 | プルル | 10 | 列車通過音 | 18 | ホルディリディア | 26 | モーツアルト40番 |
| 03 | カンカン | 11 | ピンポン | 19 | メリーさんの羊 | 27 | 静かな湖畔 |
| 04 | パララ | 12 | ピピピ… | 20 | 草競馬 | 28 | 山の音楽家 |
| 05 | ピーポピーポ | 13 | エリーゼのために | 21 | かっこう | 29 | 禁じられた遊び |
| 06 | ピポパポピポパン | 14 | 乙女の祈り | 22 | 村のかじや | 30 | カチューシャ |
| 07 | ピロロン | 15 | メヌエット | 23 | アビニヨンの橋の上で | 31 | 大きな古時計 |
| 08 | ピピピン | 16 | アニーローリー | 24 | デイドリーム・ビリーパー | 32 | アヴェ・マリア |

著作者 13：LUDWIG VAN BEETHOVEN 14：BADARZEWSKA BARANOWSKA TEKLA 15：BACH JOHANN ※24，30 SEBASTIAN 16：SCOTT LADY JOHN DOUGLAS 17．18．21－25．28．29：TRADITIONAL 19．27：PD JASRAC 20．FORER STEPHEN COLINS 22：対省晿弱 23：WERNER HEINRICH（DE 2）24：STEWART JOHN C T－06B0152 26：MOZART WOLFGANG AMADEUS 30：BLANTER MATVEJ ISAAKOVICH 31：WORK HENRY CLAY 32：SCHUBERT FRANZ
音色タイプC（型式：KJT－$\square \mathrm{C}$ ）
音色グループ

|  |  |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| CH 1（ （ ${ }_{\text {c }}$ ） | 君の瞳に恋してる | カノン | ミス・ア・シング | 今すぐkiss me |
| CH 2（黄） | TOP OF THEWORLD | ララサンシャイン | 夜空ノムコウ | 春よ，来い |
| CH 3（桃） | ENTERTAINER | 宇宙戦艦ヤマト | 愛は勝つ | 宇宙戦艦ヤマト |
| CH4（若草） | AMAZING GRACE | おしえて | TRUTH | ララサンシャイン |
| CH 5（紫） | 亜麻色の髪の乙女 | 負けないで | ガツツだぜ！！ | 君の瞳に恋してる |
| CH 6（灰） | オー・シャンゼリゼ | ロッキーのテーマ | おどるポンポコリン | ロッキーのテーマ |
| CH 7（百） | ピンポン | ピンポン | ピンポン | ピンポン |
| CH 8（青） | ピピピ… | ピピピ… | ピピピ… | ピピピ… |
| グルーフ |  |  |  |  |
| CH 1（空） | 亜麻色の髪の乙女 | ブーブー | おどるポンポコリン |  |
| CH 2（黄） | 員けないで | プルル | 愛は勝つ |  |
| CH 3（桃） | ガッツだぜ！！ | プルル＋カンカン | TRUTH | バイナリ入カ |
| CH4（若草） | TOP OF THEWORLD | 列車通過音 | オー・シャンゼリゼ | CH1～CH6を使用し |
| CH 5（紫） | カノン | ピロロン | AMAZING GRACE | 音色1～32を |
| CH 6（灰） | 春よ，来い | ピピピン | 夜空ノムコウ | 選択できます |
| CH 7（白） | ピンポン | ピンポン | ピンポン |  |
| CH 8（青） | ピピピ… | ピピピ… | ピピピ・•• |  |

## 音色一覧－音色No



音色タイプD（型式：KJT－$\square$ D）
音色グループ

|  |  |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| CH 1（空） | Runner | HAPPY BIRTHDAY | 黄色いリボン | テキサスの黄色いバラ |
| CH 2（黄） | 守ってあげたい | HiHO | 雪山賛歌 | アルブスー万尺 |
| CH 3（桃） | オリビアをききながら | 緑路は続くよどこまでも | テキサスの黄色いバラ | 聖者が街にやってくる |
| CH4（若草） | September | 森のくまさん | アルブスー万尺 | ロンドンデリーの歌 |
| CH 5（紫） | 土曜日の恋人 | おもちゃのチャチャチャ | 聖者が街にやってくる | ブーブー |
| CH 6（灰） | 秋の気配 | こんなこいるかな | ロンドンデリーの歌 | プルル |
| CH 7（白） | サーフ天国・スキー天国 | シューペルトの子守唄 | Runner | ピンポン |
| CH 8（青） | 色・ホワイトブレンド | 赤鼻のトナカイ | 守ってあげたい | ピピピ・．． |
| 信号線 |  |  |  |  |
| CH 1（ ${ }_{\text {c }}$ ） | Runner | サーフ天国・スキー天国 | 土曜日の恋人 |  |
| CH 2（黄） | 色－ホワイトブレンド | こんなこいるかな | 線路は続くよどこまでも |  |
| CH 3（桃） | シューベルトの子守唄 | オリビアをききながら | 黄色いリボン | バイナリ入カ |
| CH4（若草） | HIHO | 赤鼻のトナカイ | アルプスー万尺 | CH1～CH6を使用し |
| CH 5（紫） | カンカン | ピーポピーポ | ピロロン | 音色1～32を |
| CH 6（灰） | パララ | ピポパポピポパン | ピピピン | 選択できます |
| CH 7（百） | ピンポン | ピンポン | ピンポン |  |
| CH 8（青） | ピピピ… | ピピピ・．． | ピピピ… |  |


－音色タイプE（型式：KJT－ロE）
音色グループ


著作者 23：LUDWIG VAN BEETHOVENG 24：BACH JOHANN SEBASTIAN 25：SCOTT LADY JOHN DOUGLAS
26．29：TRADITIONAL 27：PD 28：FOSTER STEPHEN 30：MOZART WOLFGANG AMADEUS
31：SCHUBERT FRANZ 32：WORK HENRY CLAY

## 6－2．音量調整

ボリユームで音量調整が可能です。

- グローブを，取り外します。（8．グローブ交換参照）
- 内部にあるボリュームを時計方向に回すと，音量は大きくなります。


音量大 $\uparrow$ 音量小 $\begin{gathered}\text { ボリューム } \\ \text {（エ場出荷時設定）}\end{gathered}$
お願い
－ボリユームは， $0.3 \mathrm{~N} \cdot \mathrm{~m}$ 以上のカでまわすと破損しますので，軽くまわすようにしてください。
お知らせ

- 音量を大きくすると，音色により音割れが発生する場合があります。
- 使用環境により，ボリユームが最小でも音量が隹にならない場合があります。


## 7．再生方法

製品の電源を入れ，共通線（茶）と信号線 $\mathrm{CH} 1 ~ \mathrm{CH} 8$ を短絡させると，音が再生します。再生 する音色は，選択スイッチの音色グループにより異なります。また，信号線 回転灯（緑•橙•赤 と共通線（茶）を短絡させると，回転灯が動作します。音•回転灯は信号線と共通線が短絡され ている間，動作を繰り返し，開放すると停止します。
7－1．ビット入力
共通線と信号線CH1～8を短絡させると，選択した音色グループの各CHが再生します。
－同時に2つ以上の信号線（CH）と共通線を短絡した場合，数字の大きいCHが再生します。信号線入力優先順位 $\mathrm{CH} 8>\mathrm{CH} 7>\cdots \cdot>\mathrm{CH} 2>\mathrm{CH} 1$


共通線と信号線 $\mathrm{CH} 1 ~ \mathrm{CH} 6$ を短絡させると，短絡状態により音色 $01 ~ 32$ が再生します。 （バイナリ入カコード表参照）


バイナリ入カコ一ド表

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 01 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 23 | 1 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 |
| 02 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 | 1 | 0 |  | 1 | 0 | 0 | 24 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 03 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 25 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 04 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 15 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 26 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 05 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 16 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 27 | 1 | 1 | 0 | 1 |  | 0 |
| 06 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 17 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 28 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 07 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 18 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 29 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 08 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 19 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 30 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 09 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 20 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 31 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 10 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 21 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 32 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 11 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 22 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 |  |  |  |  |  |  |  |

＊表中の「1」は，共通線と各信号線の短絡を，「0」は開放を表しています。
＊表中にない入力や，CH7，8を入力した場合，音色01（ブーブー）が再生します。
お知らせ
－電源の入り切りや再生開始時に，ポップノイズが発生することがありますが，故障では
ありません。また，ポッブノイズの大きさにも個体差があります。
－複数台を使用する場合，同時にスタートさせても，音色の再生にずれが生じます。

## 8．グローブ交換

グローブを交換される際は，以下の要領でおこなってください。 ［交換手順］
（1）電源を切る。
（2）ヘッドカバー中央のねじを外し，グローブを上方ヘスライドさせて本体 より取り外す。
（3）新しいグローブを最上段から下方ヘスライドさせて本体へ取り付ける。
（4）ヘッドカバーを取り付け，ねじを締める。（推奨トルク： $1.4 \mathrm{~N} \cdot \mathrm{~m}$ ）
※ボディ・グローブ・ヘッドカバーを取り付ける際は，必ずゴムパッキンを取り付けてください。防水構造に支障をきたします。


## 警告

－グローブ交換をされる際は感電や火傷防止のため，必ず電源を切り，電球の熱が十分に下がってからおこなってください。

## －注意

－使用電球は「11．仕様」の項に表示された電球以外は，使用しないでく ださい。製品の故障や電源焼損の原因となります。
－グローブやボディの汚れは水を含んだ柔らかい布で拭いてください。 シンナー・ベンジン・ガソリン・油などで拭くと表面を侵し変色，変形する恐れがあります。
－モータおよびロータ部へは注油しないでください。モータ内に油が入 り故障の原因となります。
－手で反射鏡を回さないでください。回転不具合など故障の原因となり ます。
－ねじ締付けの際は，推奨トルクにて締付けてください。部品落下によ るけがや，部品破損の恐れがあります。

## 9．電球交換

電球が切れた場合は予備球と交換してください。
［交換手順］
（1）電源を切る。
（2）グローブを外す。（8．グローブ交換参照）
（3）電球を下方向へ押し，反時計方向へまわし取り外す。
（4）新しい電球を下方向へ押し，時計方向へまわし取り付ける。
（5）グローブをしっかり取り付ける。


## © 注意

－電球を交換する際は，必ず電源を切った状態でおこなってください。 ショートの恐れがあります。
－電球を交換される際は感電や火傷防止のため，必ず電源を切り，電球の熱が十分に下がってからおこなってください。
－電球は，「11．仕様」及び製品の銘板表示されている電球以外は使用しないでください。製品の故障や電源焼損の原因となります。

## 10．修理を依頼される前に

| トラブル内容 | 確認事項 | 処置方法（参照項目） |
| :---: | :---: | :---: |
| 音が出ない | 電源は供給されていますか？ | 配線を確認してください。（5．配線方法） |
|  | 共通線と信号線が正しく配線され ていますか？ | 配線を確認してください。（5．配線方法） |
|  | ボリユームが最小になっていませ んか？ | ボリュームを調整してください。 （6－2．音量調整） |
| CH入かにより選択した音と再生される音が異なる | 共通線と信号線が正しく配線され ていますか？ | 配線を確認してください。（5．配線方法） |
|  | 選択スイツチが正しく設定されて いますか？ | 選択スイッチを確認してください。 (6-1.選択スイッチ) |
| 回転灯が動作しない | 電源は供給されていますか？ | 配線を確認してください。（5．配線方法） |
|  | 共通線と信号線が正しく配線され ていますか？ | 配線を確認してください。（5．配線方法） |

※正常に取付け，操作しても動作しない場合は，最終ページに記載して います技術相談窓口へお問い合わせください。

## 11．仕様

－仕様

| 機 種 名 | KJT－102A／C／D／E | KJT－202A／C／D／E | KJT－302A／C／D／E |
| :---: | :---: | :---: | :---: |
| 定 格 電 圧 | DC24V |  |  |
| 電圧許容範囲 | DC21V～27V |  |  |
| 定格消費電力 | 21W | 31W | 41W |
| 定格消賴電力 | 測定条件：定格電圧， | 転灯全点灯，音量最 | ピーポピーポ再生 |
| 閦 光 数 | $120 \pm 30$ 回 |  |  |
| 用 電 球 | 24 V 10W |  |  |
| 用 電 球 | ガラス形状：G18・ロ金BA15S |  |  |
| 最大音圧レベル | 90dB |  |  |
|  | 定条件：प300mm板に取付け・中心より正面方向 $1 \mathrm{~m} \cdot$ ・ピンポン再生 |  |  |
|  | ※音色•使用環境により，音圧レベルは変化します |  |  |
| 入力方 式 | ビット入カ／バイナリ入カ（切り替え可能） |  |  |
| 再生ラグ時間 | 300 msec 以下（信号起動•電源起動） |  |  |
| 再生可能音色数 | ビット入カ ： 8 バイナリスカ： 32 |  |  |
| 動作温度範囲 | $20 \sim 45^{\circ} \mathrm{C}$ |  |  |
| 相 対 湿 度 | 85\％RH以下（結露なきこと） |  |  |
| 取 付 方 向 | 正方向（屋内－屋外兼用） |  |  |
| 保 護 等 級 | IP 23 |  |  |
| 絶 縁 抵 抗 | DC500Vメガにて1M 2 以上（充電金属部一非充電金属部間） |  |  |
| 耐 電 圧 | AC500V 1分間充電金属部一非充電金属部間 |  |  |
|  |  |  |  |
| 耐 振 動 | $45.0 \mathrm{~m} / \mathrm{s}^{2} \quad$（ 30 Hz 前後2h－左右 $2 \mathrm{~h} \cdot$－上下 4 h ） |  |  |
| 質 量 | 1． $3 \mathrm{~kg} \pm 10 \%$ | $1.9 \mathrm{~kg} \pm 10 \%$ | 2． $5 \mathrm{~kg} \pm 10 \%$ |

－本書に記載した警告事項•注意事項に反したお取扱いにより発生した故障や損害
などについては，責任を負いかねますのでご了承願います。
－本書の内容につきましては，改善のため予告なく変更することがありますので，
ご了承ください

| －仕様 |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: |
| 機 種 名 | KJT－110A／C／D／E | KJT－210A／C／D／E | KJT－310／C／D／E |
| 定 格 電 圧 | AC100V |  |  |
| 電 圧 許 容 範囲 | AC90V～110V |  |  |
| 定格消費電力 | 20W | 26W | 32W |
|  | 測定条件：定格電圧，回転灯全点灯，音量最大，ピーポピーポ再生 |  |  |
| 閦 光 数 | 120 $\pm 20$ 回 |  |  |
| 使 用 電 球 | 12V 5W |  |  |
| 使 用 电 球 | ガラス形状：G18•口金BA15S |  |  |
| 最大音圧レベル | 85dB |  |  |
|  | 測定条件：$\square 300 \mathrm{~mm}$ 板に取付け・中心より正面方向 1 m ・ピンポン再生 |  |  |
|  | ※音色•使用環境により，音圧レベルは変化します |  |  |
| 入 力 方 式 | ビット入力／バイナリ入力（切り替え可能） |  |  |
| 再 生ラグ時間 | 300msec以下（信号起動•電源起動） |  |  |
| 再生可能音色数 | ビット入力：8 バイナリ入力： 32 |  |  |
| 動作温 度 範 囲 | $-20 \sim 45^{\circ} \mathrm{C}$ |  |  |
| 相 対 湿 度 | 85\％RH以下（ 結露なきこと） |  |  |
| 取 付 方 向 | 正方向（屋内－屋外兼用） |  |  |
| 保 護 等 級 | IP 23 |  |  |
| 絶 縁 抵 抗 | DC500Vメガにて1M 以 以（充電金属部一非充電金属部間） |  |  |
| 耐 電 圧 | AC1000V 1分間 |  |  |
| 们 电 圧 | 充電金属部一非充電金属部間 |  |  |
| 耐 振 動 | $19.6 \mathrm{~m} / \mathrm{s}^{2} \quad(30 \mathrm{~Hz}$ 前後 $2 \mathrm{~h} \cdot$ 左右 $2 \mathrm{~h} \cdot$ 上下 4 h$)$ |  |  |
| 質 量 | 1． $7 \mathrm{~kg} \pm 10 \%$ | 2． $4 \mathrm{~kg} \pm 10 \%$ | 3． $0 \mathrm{~kg} \pm 10 \%$ |

－本書に記載した警告事項•注意事項に反したお取扱いにより発生した故障や損害
などについては，責任を負いかねますのでご了承願います。
－本書の内容につきましては，改善のため予告なく変更することがありますので，
ご了承ください。
－仕様

| 機 種 名 | KJT－120A／C／D／E | KJT－220A／C／D／E | KJT－320A／C／D／E |
| :---: | :---: | :---: | :---: |
| 定 格 電 圧 | AC200V |  |  |
| 電圧許容範囲 | AC180～240V |  |  |
|  | 20W | 26W | 32W |
| 定格消費電力 | 測定条件：定格電圧 |  | ，ピーポピーポ再生 |
| 閦 光 数 | $120 \pm 20$ 回 |  |  |
| 使 用 電 球 | 12V 5W |  |  |
| 使 用 電 球 | ガラス形状：G18－口金BA15S |  |  |
| 最大音圧レベル | 85dB |  |  |
|  | 測定条件：$\square 300 \mathrm{~mm}$ 板に取付け・中心より正面方向 $1 \mathrm{~m} \cdot$ ピンポン再生 |  |  |
|  | ※音色•使用環境により，音圧しベルは変化します |  |  |
| 入力方 式 | ビット入カ／バイナリ入力（切り替え可能） |  |  |
| 再生ラグ時間 | 300 msec 以下（信号起動•電源起動） |  |  |
| 再生可能音色数 | ビット入カ ： 8 バイナリ入カ ： 32 |  |  |
| 動作温度範囲 | $-20 \sim 45^{\circ} \mathrm{C}$ |  |  |
| 相 対 湿 度 | 85\％RH以下（ 結露なきこと） |  |  |
| 取 付 方 向 | 正方向（屋内－屋外兼用） |  |  |
| 保 護 等 級 | IP 23 |  |  |
| 絶 縁 抵 抗 | DC500Vメガにて1M 以以上（交電金属部一非充電金属部間） |  |  |
| 耐 電 圧 | AC1500V 1分間 |  |  |
|  | 充電金属部一非充電金属部間 |  |  |
| 耐 振 動 | $19.6 \mathrm{~m} / \mathrm{s}^{2} \quad(30 \mathrm{~Hz}$ 前後2h －左右 $2 \mathrm{~h} \cdot$－上下 4 h ） |  |  |
| 質 量 | 1． $7 \mathrm{~kg} \pm 10 \%$ | 2． $4 \mathrm{~kg} \pm 10 \%$ | 3． $\mathrm{kgg} \pm 10 \%$ |

－本書に記載した警告事項•注意事項に反したお取扱いにより発生した故障や損害 などについては，責任を負いかねますのでご了承願います
－本書の内容につきましては，改善のため予告なく変更することがありますので，
ご了承ください。
【外観図】
【取付面寸法図】


[^0]
## 

## www．patlite．co．jp


[^0]:    製品保証規定
    ［Ver．2．1（2018．07．27）］

    この保証規定は，お客構がお買い上げ頂いた製品に関して，株式会社パトラ イト（以下，「㢣社」といいます）が保証する内容について明記しています。
    艮1条（目的）
    本規定は，㢣社の製品（以下，「本製品」といいます）に関する保証責任の取扱いについて定めるものとします
    
    いたものとし，お客様と紧社との間で本規足の効かかった有効に生ずるものとしま
    第2条（保钲対象およひひ保証期間）
     しいます） （1）本製品の外形またばは部に本慗品の用途または機能を損なう変質または
    

    ## 第3条（保証内容）

    社は，本製品に不良が生じた場合（以下，「不良品」といいます），自らの截 にようて無簤による䇾理または代替品の提供のいずれかの措置を講じるも

    宣かなされた本製品の保証期間
    
    慗社において回収致しました不良品の所有雑は，慗社に㴆属かするものとしま
    4．算社は，1第1項の代替品の提供に閶して，製造中止等の諸事情により同一製 する製品を提供できるものとします。
    5．以下の各号の部材は，保証の対象外とします
    
     ル受•綬奮林等）

    ## 第4条（免責事㖽）

    号のいずれかに該当する場合，不良に関して前条に定める
    発生した場合
    （2）本製品の製品仕機書•取扱説明書•取り报い上の注意等に違反することに
     ア等による外的要因に起因して不良が発生した場合
     （5）お客様またはは第三者の故意またはは過失により不良が発生したた場合
    
    
    
     （11）本表品が白本以外の国において使用されたことにより不良か発生した場合
    （1）1呆証期間の満了後に不良が発生し，お客様において当該不良が保証期間内 に発生したことを徰明することができない場合
    
    
    
    費，工事書，交通費，連送費等をいいますが，これらに限られません）のいずれ
    
    責任を負わないものとします。
    第5条（ソフトウェアの取扱い）
    
    
    
    －． －
    
    
    
    
    
    
    
     ること
    予告なしに変更する䵮合があります。
    －本製品に関する慗社の責任は，本梘定をもって全てとし，弊社は一わ以外に一切の責任を質わないものとします。 3．本保詳書は，日本国内においてのみ有効に効力を生ずるものとします。お客
    
    
    
    限するものではありません。
    
    本規定は，日本法を準抽法とし，日本法に従つて解粐をれるものとします。本規定の㞗行およひ解积に関して紛争が生じたときは，大汲地方裁判所を第一番 の専属的合意管輷裁判所とするものとします。

